



白根第一中学校 CS通信



令和7年 9月5日 発行：白根第一中学校CS事務局

8/21（木） 第二回学校運営協議会を開催しました

第二回の学校運営協議会は、冒頭、市嶋PTA会長より、「部活動縮小に伴う、数年前とは違う夏休み、子どもたちはどんな休みを過ごしているのか考えています。また、学校での教育と家庭での躰や教育の役割分担を、この協議会を通じ意見交換していきたい」と挨拶がありました。その後、前期の学校評価・子どもの家庭生活の様子についての説明、後半は創立50周年に合わせ「これからの一中を考える」をテーマに生徒会の生徒13名を交え、委員とともに活発なグループワークを行いました。

<第二回内容>

- 1 前期学校評価について
- 2 創立50周年事業の進捗状況について
- 3 協議 【これからの一中を考える】
- 4 その他 校舎周りの側溝清掃について



前期学校評価・子どもたちの家庭の様子について

◆◆◆学校教育ビジョン:自己実現に向けて挑戦し続ける生徒◆◆◆

【アクション:前に踏み出す力】【シンキング:考え方抜く力】【チームワーク:チームで働く力】

この3つに関してはすべての項目で生徒の80%以上、肯定的な回答でした。しかし、少なからず否定的回答の生徒もいます。この3つを通して共通して言えるのは、「自分には良いところがある」「やればできる」「周りの役に立っている」などの自己肯定感。大人から子どもだけでなく生徒同士で認め合える環境を作りたい、と説明しました。

【朝食と睡眠】

小中連携事業により年々改善されているが朝ご飯を食べてこない生徒については気になる。

【家庭学習とゲーム・ネット時間】

新潟市が推奨する学習時間を下回っている。動画視聴が長いほど寝る時間も遅くなっている。

Q.食べない理由は？

Q.SNSの使い方指導はしているか

Q.動画4時間以上は見すぎ？

Q.家庭学習について、学校と家庭の連携はしているのか

Q.動画視聴と学力テストとの関連はあるのか

Q.学習時間と動画視聴の結果を受けての指導はどのように？

* 委員からの意見は夏休み明けの教育活動に活かしたいと思います！！

協議 【これからの一中を考える】

今までの学校生活や地域との関わりについて振り返り、未来の理想像へ向けて一中がさらに発展、成長していくためには、生徒として、学校として、地域として何ができるのかを、いくつかのテーマをもとに委員と生徒が一緒に話し合いました。

未来の校則

- ～生徒の手でつくる自由と責任のルール～
- ・生徒主体でルールを見直す
 - ・頭髪は清潔感を前提に自己責任
 - ・指定カバンー統一 or 自由 議論あり
 - ・スマホは基本不要 ・タブレット充電

未来の服装

- ～快適でおしゃれ！地域環境化時代のスタイル～
- ・体操着：暑さ・寒さ対応 自由度UP
 - ・名札：登下校時は外せる
 - ・靴下：華美でなければ自由
 - ・衣替えの廃止

未来の学校生活

～もっと楽しく もっと学びやすく！ 新しい学校生活のカタチ～

- ・給食時間を長く
- ・体育祭、合唱コンクール時期の見直し
- ・清掃の縦割り班導入
- ・新行事：麻雀戦、ダンス大会

地域とのつながり

- ～地域に開かれた学校づくり～
- ・学校開放で学びの場に
 - ・生徒会だよりで情報発信
 - ・地域×生徒のコラボイベント
 - ・学校行事に地域・卒業生参加

未来の学校環境

- ～安心・安全・快適な学びの空間をデザイン～
- ・エアコン・扇風機・冷水機
 - ・グラウンドの日陰整備
 - ・防犯強化（フェンス・出入口）
 - ・図書室・空き教室の活用



生徒たちは生徒目線で、今、感じてる事を踏まえ具体的な意見がでていました。

最後に中野PTA副会長より「生徒たちと話をさせてもらいすごくいい機会でした。私たちは、前期保護者アンケートの数値の低い部分をどうしたら上げていけるのか考え、今後、話していくらと思います。」と挨拶があり閉会しました。